

新型コロナウイルス感染症の医療体制について

- 感染状況を踏まえ、「3 感染増加期」から「**2 感染警戒期**」にフェーズ変更 **【10/28(木)~】**
- 同意を得られた**発熱等診療・検査医療機関**について県HPで「**公表**」 **【10/29(金)~】**

1 フェーズに応じた入院医療体制 (10/28~)

区分		1	2	3	4(国ステージⅢ)	5(国ステージⅣ)	6
		感染小康期	感染警戒期	感染増加期	感染拡大期 1	感染拡大期 2	感染拡大特別期
新規感染者週平均 [週患者数/人口10万人]		30人未満 [5人未満]	30人以上 [5人以上]	70人以上 [10人以上]	110人以上 [15人以上]	190人以上 [25人以上]	総合的に判断
病床	病床数	400床程度	550床程度	700床程度	900床程度	1,050床程度	1,200床程度~ (1,357床)
	うち重症	70床程度	80床程度	100床程度	110床程度	120床程度	130床程度~ (142床)
宿泊療養	室数	500室程度	600室程度	1,000室程度	1,200室程度	1,300室程度	1,500室程度~ (2,011室)

2 発熱等診療・検査医療機関

(10月27日現在)

圏域	神戸	阪神	東播磨	北播磨	播磨姫路	但馬	丹波	淡路	計
指定数	346	428	180	74	173	56	35	63	1,355
うち公表 (10/29~)	188	220	73	29	126	24	18	34	712